

平成 2 3 年 9 月

# 伊東市議会 9 月定例会

## 代表質問要旨

伊東市議会

代 表 質 問 順 序

1 民主党・刷新の会 伊 東 良 平 君

2 清 峰 ク ラ ブ 佐 々 木 清 君

3 日 本 共 産 党 佐 藤 美 音 君

## 代 表 質 問 要 旨

民主党・刷新の会 伊 東 良 平

- 1 平成22年度一般会計決算は、健全財政の定着を図るとして編成され、執行されたものであるが、今日の経済情勢を踏まえた上で、財政健全化に対する市長の今後の取り組みについて伺う。
  
- 2 新市民病院に関し、以下3点伺う。
  - (1) 医師、看護師等の確保策について
  
  - (2) 市道宮川・桜ヶ丘線からのアクセス方法について
  
  - (3) 災害時における対応の観点から、新病院施設のエネルギーとして、プロパンガスを使用してはどうか。
  
- 3 環境美化センター更新改良整備事業実施後の施設の耐用年数について伺う。
  
- 4 緊急雇用創出事業により雇用された方に対する今後の対策について伺う。
  
- 5 本市最大の課題である経済対策は、観光の活性化にあると言われている。今後の対策として、誘客のための全天候型観光施設が必要であると考えているが、いかがか。  
また、平成22年度に開催された上海万博にあわせ実施したインバウンド施策の成果及び検証結果について伺う。

## 代 表 質 問 要 旨

清峰クラブ 佐々木 清

平成22年度決算及び市長の政治姿勢について以下の点を伺う。

- 1 自主財源が減少し、市債などの依存財源が増加する中で、償還計画など伊東市の今後の財政運営全般について伺う。
  
- 2 新市民病院の建設が進む中で、医師や看護スタッフの確保を含めた病院経営の見通しについて伺う。
  
- 3 水道事業は施設の老朽化対応や耐震補強などに要する経費が増大する一方、節水意識の向上などと相まって収益の増加が困難になることが予想されるが、将来にわたる経営見通しを伺う。
  
- 4 東日本大震災の影響などにより観光産業が低迷する中で、観光振興策については、伊豆全体で取り組む必要性を感じるが、いかがか。  
また、伊東市として次なる誘客対策のポイントについて伺う。
  
- 5 まちづくりを推進する中で、伊東駅周辺地区整備事業や、松川周辺地区整備事業及び伊東港の海岸整備に係る現状と今後の展望について伺う。
  
- 6 社会保障費が増大しつつある中で、伊東市の介護保険事業運営について伺う。
  
- 7 障がい者にやさしいまちづくりを推進する観点から、健康保養地づくり事業の一環として実施しているオレンジビーチマラソンの車いす部門を拡充する考えはないか伺う。

## 代 表 質 問 要 旨

日本共産党 佐藤美音

- 1 福島原発の過酷事故を踏まえ、市長の政治姿勢を問う。
  - (1) 世界一危険と言われる浜岡原発の永久停止を求めるべきではないか。  
また、危険な原発依存から、自然エネルギーへ切りかえるために、伊東市からも積極的に発信すべきではないか。
  - (2) 放射能汚染に対するお母さん方の心配にこたえるためにも、要望のあるところの放射線量測定を行えるよう、簡易測定器を配置すべきではないか。
  
- 2 平成22年度一般会計決算を踏まえ、次の諸点を問う。
  - (1) 市民生活の実態をあらわすものとして、個人市民税の落ち込みなど、市税の状況をどう受けとめているか。一方、12億円を超える財政調整基金を、今こそ市民生活救済に振り向けるときではないか。
  - (2) 子供の医療費助成の対象年齢を拡充すべきではないか。
  - (3) 中学校給食の早期実施により、教育の機会は等しくすべきと考えるがどうか。
  - (4) 住宅リフォーム振興事業や小規模修繕工事等登録制度なども活用し、緊急経済対策に取り組んだが、その成果をどう考えているか。
  - (5) 市債の7割以上を占める臨時財政対策債は、地方交付税にかわるものとして、償還は全額地方交付税で措置がされるべきものであると思うが、今後の見通しを問う。
  
- 3 平成22年度国民健康保険事業特別会計決算について問う。国保税が高くて払えないという声が多く聞かれ、滞納繰越分を合わせた収納率は約58%に落ち込んでいる。支払準備基金7億7,000万円などを活用し、税の軽減策は考えられないか。  
また、短期被保険者証交付状況や資格証明書発行状況の推移を問う。